



I 12月開講 建設現場で使える日本語 概要

👉 対象

- ① 建設工事を営む企業にて就業中の「**在留資格：特定技能1号**」の外国人
※企業は、講座を受講する外国人の受入負担金を支払っている必要があります。
- ② 上記①の外国人と同一企業に就業中で**特定技能1号**に移行する意志のある**技能実習生**
※企業は、所属するすべての**特定技能外国人**の受入負担金を支払っている必要があります。
※定員に達した場合、申込み順に関わらず、上記の**特定技能外国人**が優先となります。

👉 募集人数 10名

👉 料金 無料

👉 受講開始・終了時間

各回20:00開始 21:30終了予定（内容により延長する場合があります）

👉 受講期間

2024年12月2日(月)～2025年1月30日(木)（毎週月曜・木曜）

👉 受講条件

- 申込人数が規定数に達しない場合は、講座が開講できない場合があります。
- メールアドレスを持っていること。
- スマホを使ったオンライン講座となるため、スマートフォン等を用意できること。
また、オンライン環境があること。
- ひとりで受講できる環境を整えられること。
- 原則として全日程に参加できること。
- 申込締切は**11月22日（金）正午**です。
ただし、各コース定員に達した時点で募集を締め切りますので、ご了承ください。

👉 注意事項

- 当コースは何回も受講できますが、定員に達した場合は、はじめて受講される方が優先されます。
- ネット接続にかかる費用は受講者負担となります。

本講習は一般社団法人建設技能人材機構より公益社団法人国際人材革新機構(iforce)に運営を委託しております。

〇不明点はお気軽にお問合せください。

・フリーダイヤル：0120-220353

・メールアドレス：nippongo@jac-skill.or.jp

12月開講（週2回）			建設現場で使える日本語講座	
回	月日	曜日	各授業（コマ）	学習目標
Day1	12/2	月	ガイダンス（オリエンテーション）、自己紹介	自己紹介をすることができる。 出身国についてや仕事について簡単に説明することができる。
Day2	12/5	木	1日のスケジュール紹介	仕事と休日それぞれの1日のスケジュールについて話すことができる。 職場でよく使う語彙や表現などについてわからなかったことについて話し合うことができる。
Day3	12/9	月	出勤	出勤～移動までに必要なことを確認することができる。 遅刻、欠勤する場合、職場に電話で連絡し、自分の状況を伝えることができる。
Day4	12/12	木	移動	移動の社内でスケジュールや持ち物について確認することができる。 車内でのマナーを理解することができる。
Day5	12/16	月	現場入り～朝礼	朝礼の流れを理解することができる。 理解できなかった内容について、同僚や上司に確認することができる。 安全確認や規則などを声に出しながら確認することができる。
Day6	12/19	木	建設現場の安全衛生（禁止・命令）	禁止、命令の表現を理解し、言われた内容に従うことができる。 理解できない内容について確認することができる。
Day7	12/23	月	建設現場の安全衛生（禁止・命令）	危険や注意を促す言葉を使用し、同僚に危険を知らせることができる。
Day8	12/26	木	建設現場の安全衛生（トラブル対応）	けがをしたり、体調がすぐれなかったりするときに、助けを求めることができる。
Day9	1/6	月	建設現場の安全衛生（標識、マーク）	標識を見て、内容を理解することができる。 読み方と意味を尋ねることができる。 わからない標識について、意味を確認することができる。
Day10	1/9	木	建設現場の安全衛生（標識、マーク）	標識を見て、内容を理解することができる。 漢字で書かれた標識を理解することができる。 読み方と意味を尋ねることができる。 わからない標識について、意味を確認することができる。
Day11	1/13	月	昼休み、休憩	休憩をとる際に、上司に許可を求めることができる。 休憩室や公共機関、レストランなどでのマナーを守ることができる。
Day12	1/16	木	掲示物、注意書き	社内や現場での注意事項を理解し、守ることができる 掲示物の意味を理解し、従うことができる。
Day13	1/20	月	引継ぎや報告	完了報告をすることができる。 行った作業を正しく書くことができる。
Day14	1/23	木	建設業における各関係者の役割とキャリア・アップ	建設現場における各関係者の役割を理解することができる。 建設業における資格について理解することができる。
Day15	1/27	月	確認テスト（KY活動）	授業で学んだことを自分の言葉で表現することができる。 現場でどのような危険があるのかを見つけることができる。 危険の理由と対処法を伝えることができる。
Day16	1/30	木	振り返り、今後のキャリア、情報交換	自分の将来の目標、キャリア設計について、自分の言葉で説明することができる。 自分の仕事やキャリアに関する情報を共有することができる。